

## 産業廃棄物処理計画書

令和5年8月24日

奈良県知事 殿

## 提出者

住 所 奈良県大和郡山市馬司町326

氏 名 高田重機建設株式会社

代表取締役 原田 泰孝

電話番号 0743-59-1311

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項及び奈良県産業廃棄物処理計画作成指導要綱第5の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	高田重機建設株式会社
事業場の所在地	奈良県大和郡山市馬司町326
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

## 当該事業場において現に行っている事業に関する事項

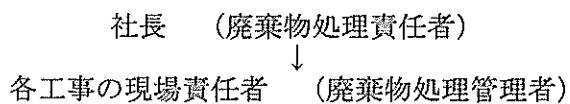
① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高 164,099,000円（税抜）
③ 従業員数	20人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	がれき類→全て処理業者へ委託→再生砕石として再資源化 建設汚泥→全て中間処理業者へ委託→再生土として再資源化 建設系混合廃棄物→全て処理業者へ委託→破碎、圧縮

(日本工業規格 A列4番)

## (第2面)

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

		【前年度（令和4年度）実績】					
①現状		産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	がれき類	ガラスくず類	木くず	
		排出量	9.1 t	2368.2 t	0.005 t	4.73 t	
		(これまでに実施した取組)					
		特になし					
②計画		【目標】					
		産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	がれき類	ガラスくず類	木くず	
		排出量	t	t	t	t	
		(今後実施する予定の取組)					
		工事が未定の為、廃棄物に関する計画も未定					

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)  がれき類は種類別に委託処分業者にて処分 混合廃棄物は委託処分業者指定コンテナにて指示されたとおりに分別
	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)  現状と同じ
②計画	

(第3面)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

		【前年度（令和4年度）実績】				
①現状	(これまでに実施した取組)	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	がれき類	ガラスくず類	木くず
		自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t	t	t
実施していない						
②計画	(今後実施する予定の取組)	【目標】				
		産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	がれき類	ガラスくず類	木くず
実施予定なし		自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t	t	t

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

(第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】					
①現状	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	がれき類	ガラスくず類	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)					
実施していない					
【目標】					
②計画	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	がれき類	ガラスくず類	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t
(今後実施する予定の取組)					
実施予定なし					

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】					
①現状	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	がれき類	ガラスくず類	木くず
	全処理委託量	9.1 t	2368.2 t	0.005 t	4.73 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	9.1 t	2368.2 t	0.005 t	4.73 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)					
特になし					

		【目標】				
		産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	がれき類	ガラスくず類	木くず
②計画		全処理委託量	t	t	t	t
		優良認定処理業者への 処理委託量	t	t	t	t
		再生利用業者への 処理委託量	t	t	t	t
		認定熱回収業者への 処理委託量	t	t	t	t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t	t	t
(今後実施する予定の取組)						
工事が未定の為、廃棄物に関する計画も未定						
※事務処理欄						